

平成28年度 小千谷市国語部 活動報告

部長 金子 明子

1 研究主題

子どもたち同士で読みを深める指導の在り方について（物語文）

2 研究の概要

(1) 講演会：物語文における読みを深める指導の在り方の講演を聴く。

(2) 学年別ワークショップ

：講演でお聞きした方法を生かし、2学期に向けて物語文の指導の在り方を検討する。

(3) 学年ごとの紹介

(4) 2学期に実践



3 研究の実際（8月23日夏季研修において）

(1) 講演会「物語文をもとに子どもたち同士で読み深めていく指導のポイント」

講師：魚沼市立須原小学校長 佐藤 浩一様

①今求められている物語の授業とは

②物語授業の型づくり

- ・導入・展開・終末の進め方について
- ・学習計画の提示例や板書
- ・思考ツールの活用例
- ・自力読みの10の観点

③物語指導の6冊のお薦めの本

(2) 学年別ワークショップ

子どもの問題意識を大切にされた課題設定の仕方、ねらいに合わせた交流形態の工夫、◎のまとめ方など、部員の皆様による活発な意見交流が行われました。

(3) 学年ごとの紹介

各グループで協議した内容を、全体で発表しました。それぞれの学年や学級の実態に応じて、授業作りの視点や単元を貫く学習活動の進め方など様々な実践計画を共有することができました。



4 成果と課題

- 今求められている物語の授業を改めてしっかりと考えることができた。2学期に向けて自分の授業作りを振り返り、意欲をもつことができた。
- 身に付けさせたい力を具体的に決め、ゴールを設定して単元構成を考える方法について学べた。「授業の無駄を省き、限られた時間で力をつけていきたい」と意欲を見せた感想が寄せられた。
- 来年度も講演した内容をワークショップで自分のものとして捉えられる研修を行えるといいと考える。